

科目名： 社会的養護 I (講義 2 単位)	担当教員名： 尾坂 譲乙	使用テキスト：出版社名・テキスト名 社会的養護 中央法規
授業の到達目標及びテーマ： 社会的養護に係る社会的ニーズの変化、施設養護の基本的な考え方及び現状と課題を学習し、社会的養護に係わる基礎知識を習得する。		
授業の概要： ・社会的養護の歴史、現状、課題について学習する。 ・施設養護の歴史及びソーシャルワークの方法と考え方を学習する。 ・児童の人権擁護及び自立支援について理解を深める。		
回	項目	内容
1	社会的養護の理念と概念	社会的養護の理念を学ぶ
2	社会的養護の歴史	社会的養護の歴史を学ぶ
3	こどもの権利擁護	社会的養護とこどもの基本的人権について学ぶ
4	社会的養護の基本原則	児童福祉法における社会的養護の位置づけを学ぶ
5	保育士の倫理と責務	専門職としての倫理観と責務を学ぶ
6	社会的養護の法体系	児童福祉法と措置制度を学ぶ
7	施設養護の実際	入所前から退所後までのケアについて学ぶ
8	ソーシャルワークの実際	ソーシャルワーカーとしての考え方を学ぶ
9	社会的養護の対象	社会的養護の必要性と支援について学ぶ
10	家庭養護と施設養護	施設養護から家庭的養護への移行について学ぶ
11	新しい社会的養護	社会情勢の中で揺れ動く考え方について学ぶ
12	施設養護の現状と課題	施設養護が抱える課題について学ぶ
13	児童虐待と社会的養護	児童虐待と虐待された児童への支援について学ぶ
14	施設別事例研究	児童養護施設措置児童の事例を学ぶ
15	社会的養護と地域	社会的養護における地域との関係について学ぶ
	期末試験は実施しない	
参考書・参考資料等： ・「児童虐待への対応など要保護児童および要支援家庭に対する支援のあり方に関する当面の見直しの方向性について」の取りまとめについて（社会保障審議会児童部会報告書） ・「社会的養護の課題と将来像」（社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会）		
学生に対する評価方法： 受講状況、試験結果及びレポート等提出物の状況から総合的に評価		